

わくわく
サイエンス

水草が出す酸素を調べよう

【6年 植物の体】

準備 ガラスびん、ストロー、水草（オオカナダモ）、ラップフィルム、輪ゴム、線こう

調べ方

- 1 ガラスびんの中に水と水草を入れて、ストローで息をふきこみ、水の中の二酸化炭素の量を増やす。

注意 ガラスびんの中の水を吸いこまないようにする。



- 2 ガラスびんの口にラップフィルムでふたをして、光の当たるところにしばらく置いておく。

- 3 しばらく置いたあと、火のついた線こうをラップフィルムにさして入れ、線こうがどのように燃えるかを調べる。

- 線こうの燃え方から、びんの中の気体が酸素であるといえるかな。



オオカナダモの体の仕組み

陸上の植物は、光が当たっているとき、葉の裏にある小さな穴から、二酸化炭素を取りこんで、でんぷんを作るときに使っています。一方、水中のオオカナダモは、陸上の植物とちがって、葉に小さな穴がなく、葉の表面から水中にとけた二酸化炭素を取りこんでいます。

また、陸上の植物は、根から水を取り入れますが、水中のオオカナダモは、陸上の植物とちがって、体の表面から水を取り入れています。

